

2022年4月1日

オンサイト PPA モデルによる太陽光発電の導入について

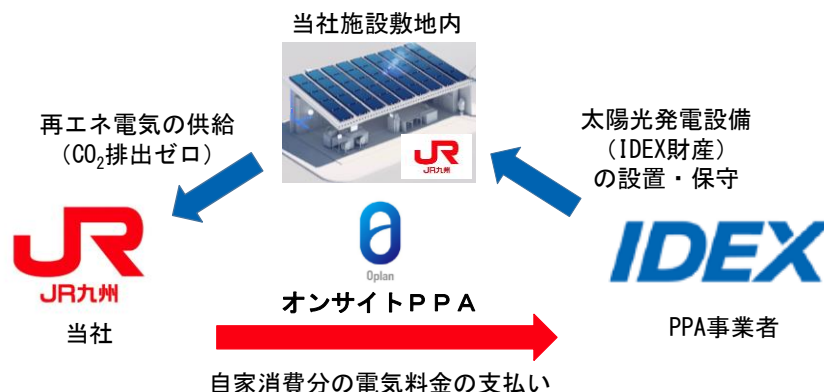
～自社施設を活用した太陽光自家消費の開始～

九州旅客鉄道株式会社（代表取締役社長執行役員：古宮 洋二、以下「当社」）は、株式会社新出光（以下「IDEX」）と太陽光発電設備の第三者所有による自家消費型電力購入契約（以下「オンサイト PPA」*）を締結し、再生可能エネルギー（以下「再エネ」）の発電と自家消費を開始しました。

当社は、2021年2月に「気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）」提言への賛同表明及び、JR九州グループにおいて、2050年までに二酸化炭素（以下「CO₂」）排出量実質ゼロを目指す宣言を行っております。本件は、その目標達成に向けた取り組みの一つであり、当社施設で使用する電気の一部をCO₂を排出しない再エネ電気に置き換えるものです。今後も、CO₂の削減効果やコストメリットを考慮しながら、他施設への展開も検討してまいります。

* PPA : Power Purchase Agreement（電力購入契約）の略称

- (1) 供給対象場所
長崎支社 長崎工務所
(長崎県諫早市栄田町)
- (2) 発電開始日
2022年4月1日
- (3) 対象場所のCO₂排出量削減率
▲47.7% (2020年度実績との比較)
- (4) オンサイト PPA の仕組み



当社は、引き続きグループで2050年までに、CO₂排出量実質ゼロの実現に向けた取り組みを推進するとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。